

往復書簡

弁護士

山田由紀子

AKIRA

元受刑者

つぐなうために

受刑者が見た修復的司法の真実と光

受刑者AKIRAと、
修復的司法を日本で先駆的に
実践している弁護士・山田由紀子。

2人の2年間にわたる

刑務所での往復書簡。

真のつぐないとは何か、

加害者が『気づき』を得、

被害者が回復するために何が必要か、

自身の行いを振り返り、

率直な思いを語り合っ

て見えてきたものは。

(本体価格 1200 円+税)

目次から

- I 修復的司法を知って―刑務所からの手紙
- II 真の反省に至らなかつた五年の刑務所生活
- III 奈良少年刑務所での新しい出会い
- IV 被害者宛の手紙への反応
- V 自身の犯罪を振り返って思うこと
- VI 受刑者として刑務所処遇に望むこと
- VII これからの自分の生き方
- VIII 修復的司法と被害者加害者対話

少年非行と修復的司法

―被害者と加害者の対話がもたらすもの―

犯罪やいじめなど、地域に起きるさまざまなトラブル。
被害者・加害者・地域の人たちが互いに新たな一歩を踏み出すために大切なものは何か。対話の会は、修復的司法の考え方に基づいて、
トラブルでの人間関係を修復するための「対話」の活動を行う。
本書は、その実例を具体的に示しつつ、実績や課題、展望を照らす。



山田由紀子 著

(弁護士・

NPO 対話の会代表)

(本体価格 860 円+税)

新科学出版社 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-14-21 TEL: 03-5337-7911 FAX: 03-5337-7912
HP: <https://shinkagaku.com/> メール sinkagaku@vega.ocn.ne.jp

申し込み書	新科学出版社	冊	つぐなうために	名前
		冊	978-4-915143-62-5 C0037 本体 1200 円	住所 (〒)
	冊	少年非行と修復的司法	電話	
		978-4-915143-50-2 C0037 本体 860 円		